



# 令和7年度 富士市立東小学校グランドデザイン

校訓 やさしく かしこく たくましく

須津中学区小中一貫教育

目指す子ども像

★たくましい子★

自己調整力 読解力

人間関係形成能力

- ◎夢中になって学ぶ
- ◎チャレンジノート
- ◎知・徳・体・特活の交流
- ◎須津小との全学年交流
- ◎浮島小との交流(2年生)

## 国

- 社会に開かれた教育課程
- 主体的・対話的で深い学び

## 県

「有徳の人」づくり  
～誰一人取り残さない  
教育の実現～

## 富士市

明日を拓く輝く『ふじの人』づくり  
★学びを創る 未来を拓く  
～みんなが学びの主人公～  
★学びが新しい自分を創る

## 学校教育目標

### たくましく 挑戦する子

## 重点目標

### 自分からやってみよう

## 目指す子ども像

「夢中」になって学び、生き生きと表現する子  
思いやりの心もち、仲間と協働する子  
自分が好き、学校が好き、浮島が好きな子

3つの付けたい力

人間関係形成能力 読解力 自己調整力

幼稚園・保育園  
こども園との連携



## 学校経営目標

### 自分らしさとつながりのあふれる学校

## 徳:生徒指導

人間関係形成能力 読解力

- 共感できる人間関係の育成
- 多様な価値観にふれる(寛容)
- 人とのふれあいを大切にし、思いやりの心を育てる

## 知:研修

「もっと伝える きっとつながる」

～夢中になって学ぶ子～

自己調整力 読解力

- 振り返りを大切に扱う授業
- 読書で語彙力を付け、伝え合いにて定着
- 学び方を学ぶ、家庭学習の定着

## 体:心身

自己調整力

- 自分のよさを発揮
- 健やかな心身の成長
- タイムマネジメント力の育成

## 特活:きずなづくり

人間関係形成能力

- 話合いで折り合いをつける
- 学年主催の児童集会
- 全校や三校、地域とのつながりづくり



コミュニティ・スクール ～地域とともにある学校～

【学校評価】児童目標値(前年平均値)

- 学校が楽しい 100(95)
- 読書をよくする 86(81)
- 自分にはよいところがある 88(83)
- 進んで表現しようとする 96(91)
- 失敗を恐れなくて挑戦する 85(新)



# グランドデザインについて



## ～令和7年度、学校が力を入れて取り組む内容を伝えます～

子どもたちの心身の健やかな成長のためには、学校・家庭・地域全体が、連携・協力していくことが必要です。そのために静岡県では、保護者の皆様や地域の方々に学校の重点とする取組を理解していただくために、グランドデザインを作成しています。昨年度の子どもたちや皆様からの学校評価やいただいたご意見等を踏まえ、それぞれの成長を支援するための具体的な取組を学校職員が考え、協議を重ね、一年間の教育活動（課程）を作成しています。職員一同個々の良さを発揮しながら、子どもたちの笑顔のために教育活動に取り組んでいきます。また、その取組の進捗状況を確認し修正を図りながら、職員が学校経営目標として掲げている「自分らしさとつながりのあふれる学校」の実現に向けて努力をしていくため、校内にも掲示しています。本校では、皆様に上手に伝わるよう、この裏面も作成しています。

### ○経営目標「自分らしさとつながりのあふれる学校」

予測が困難な未来の「生きる力」を育むため、教育は大きな変換期となっています。学校の主役は子どもたちであり、未来を生き抜くために元々もっているそれぞれの資質・能力を伸ばしていくことが大切です。そのため、本年度の学校経営目標を大きく変更しました。子どもたちそれぞれがもつ資質・能力のよさを十分に伸ばしていくために「自分らしさ」という言葉をいれました。安心して自分らしさを発揮できるよう支援したいと考えます。また、この浮島地区のよさである人との「つながり」が強いことも大切に、学校の友達・仲間・職員だけでなく、家族・地域とのつながりをさらに強めていきたいと考えています。今までの東小の一人ひとりを大切にす理念を引継ぎ、自分が好き、学校が好き、浮島が好きの子を育てていきます。

### ○小中一貫教育（須津小・須津中との連携）

富士市では、昨年度より小中一貫教育を本格実施しました。これまでに須津中学校の学区である、東小と須津小、須津中の職員が授業について検討する研修、様々な情報交換や協議等を積み重ねています。須津中学区で目指す子ども像は「たくましい子」です。たくましい子を目指し、付けたい力を自己調整力、読解力、人間関係形成能力の3つに絞りました。あらゆることで自分を振り返りながら調整し進んでいく力、文章や話したり聞いたりする言葉の読解力を上手に身に付け、周りのいろいろな人ともよりよくかかわる力を子どもたちに育てていきたいと考えています。須津小や須津中との交流を継続し多くの経験を重ねる中で、たくましい子を目指して三校で連携・協働していきます。

### ○重点目標「自分からやってみよう」

東小学校には「やさしくかしこくたくましく」という校訓があります。この校訓を大切にしながら学校の教育目標を決めています。学校の70年目となる令和7年度の教育目標は「たくましく挑戦する子」重点目標は「自分からやってみよう」です。小さい頃の経験や失敗は、人生においてとても重要です。そのため、学校評価にも「失敗を恐れなくて挑戦している」という項目も設定します。この点を重視し、授業だけでなく様々な教育活動で力を注いでいきます。

そして、この重点目標を叶えるためには、保護者や地域の方々のご理解とご協力がなければうまく進みません。失敗したらそれを責めるのではなく、チャレンジを認めていただき、その原因と一緒に考え決定を子どもに任せる言葉を掛けてほしいのです。「原因は何か・どうすれば次はうまくいかな・じゃどうする」と自分で考えて決定し、実行することを繰り返す経験の場と一緒に作ってほしいのです。そうすることで、自分からやってみようとする主体性が育まれます。

### ○地域とともにある学校づくり

教育活動が子どもたち一人ひとりにとって、豊かな学びとなるように引き続き地域の方々様々な力を貸していただきたいです。これまでも様々な地域の方のお力添えをいただき、学校だけではできない豊かな体験が子どもたちはできています。その豊かな体験活動や人とのかかわりは、子どもたちの感性を磨き、豊かな心を育てる宝物です。また、浮島スポーツフェスティバルや文化祭などの地域と一緒に挙げる行事で貴重な経験をしています。友達の家の方や地域の方々にも頑張りを認めていただいたり褒めていただいたりし、子どもたちは自信を付けてきています。今年度も保護者の皆様や地域の方々と連携を深め、協働し、一緒に大事な子どもたちを支えていきたいと思ひます。